

令和6年度 第2回 大牟田市地域公共交通活性化協議会 議案第2号 地域公共交通利便性向上の取組について

<目次>

1. スマートバス停の導入について	1
2. スマートバス停とは	3
3. 設置案について	4

令和6年8月29日
大牟田市 国県道路・地域交通対策課

1. スマートバス停の導入について

- 「大牟田市地域公共交通活性化協議会」では、「大牟田市地域公共交通計画」の推進にあたり、基本理念の「誰もが安心して移動できる持続可能な公共交通サービス体系の構築」を目指し、交通手段間の連携(事業3)や鉄道とバス等の乗継利便性の向上(事業7)、まちづくりにおける各施策との連携(事業10)などの事業を行うこととしている。
- スマートバス停の設置は、市内外の利用者が多い大牟田駅前バス停などの交通結節点において、わかりやすい時刻表や乗継ぎ案内、情報発信を行うなど、本市の様々な公共交通手段が利用できる環境を活かし、交通結節点や拠点となる地域をつなぐ交通ネットワークの確保に資する取組である。
- 福岡県とも連携し、県の「福岡県生活交通確保対策補助金」のメニュー「官民連携・協働事業補助金」を活用し、事業費のうち、1/2～1/4について補助を受けることとしている。
- 本市の各公共交通の乗継ぎの利便性向上に係る取組であることや、交通事業者の取組に対して県と市で補助を行うこと、また、地域公共交通計画の推進に資するものであることから、本協議会で実施する事業として位置づけ、実施する。
(9月補正予算で900万円計上)



提供価値

県民



- ユニバーサルデザイン、時刻表の拡大表示
- 見やすく分かり易い交通情報の案内
- リアルタイム交通情報、安心感あるバス利用環境
- 交通以外の情報（避難場所/イベント情報など）

交通事業者



- 時刻表/お知らせ/運賃表の管理負荷軽減
- インバウンド需要の取り込み
- 乗り換え環境の整備

行政



- 行政お知らせの掲出（自治会/町内会）
- 公共交通ネットワークの整備
- MaaS/交通モード統合の推進
- 警察等の安全啓蒙活動

民間事業者



- デジタル屋外広告
- 屋外事業者（自販機、駐車場など）
- 沿線商店街へのデジタルクーポン配布

事例



- GTFS-JP連携での時刻表
- 時刻表の拡大表示
- リアルタイム接近表示の表示

写真：佐賀県武雄市のスマートバス停



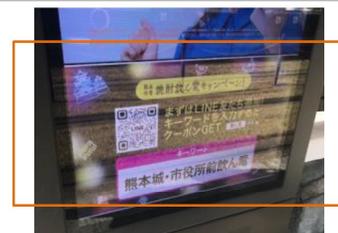
- ダイヤ改正の一括実施機能
- ダイヤ改正日の選択
- 改正対象路線の選択
- 改正対象バス停の選択

写真：スマートバス停クラウド



- 交通安全情報のご案内
- ワクチン接種会場の案内
- 地域イベントの案内
- エアポート情報やJR情報の掲示

写真：東京都板橋区のスマートバス停



- デジタル広告配信
- NFTデジタルカード配布
- LINEクーポン配布
- 周辺施設への誘導

写真：熊本県熊本市のスマートバス停

3. 設置案について (詳細は交通事業者等と協議)

